

自治体・公共向けの総合展示会「自治体・公共 Week 2023」 スマートシティ推進 EXPO に「アイシティ eco プロジェクト」が初出展

全国の約 4,500 箇所を拠点としたコンタクトレンズ空ケースの回収活動実績を展示



コンタクトレンズ専門店「アイシティ」を事業展開する HOYA 株式会社 アイケアカンパニー（事業所在地：東京都中野区）は、2023 年 6 月 28 日（水）～30 日（金）の 3 日間、東京ビッグサイトで開催される「自治体・公共 Week 2023」のスマートシティ推進 EXPO に「アイシティ eco プロジェクト」として初出展いたします。

「自治体・公共 Week 2023」概要

- ・ 日時 : 2023 年 6 月 28 日（水）～30 日（金）
- ・ 場所 : 東京ビッグサイト（東展示棟 7 ホール 32-15）
- ・ 出展社名 : HOYA（株） アイケアカンパニー
- ・ 概要 : 自治体・公共向けの 6 つの専門展で構成された展示会。
「住みやすい街づくり」「活性化」「業務効率化」等につながる製品・サービスを求めて、
全国より自治体や官公庁関係者が来場予定。
- ・ 主催 : 自治体・公共 Week 実行委員会
- ・ URL : <https://www.publicweek.jp/>
- ・ 参加 : 登録制 (https://www.publicweek.jp/ja-jp/header_btn.html)
※事前チケットをお申し込みください

アイシティ eco プロジェクト

「アイシティ eco プロジェクト」は、リサイクルが可能な使い捨てコンタクトレンズの空ケースを対象に、全国のアイシティ店舗に専用ボックスを設置して回収するリサイクル活動です。3つの社会貢献（1.空ケースの再資源化による環境保全、2.障がい者の自立・就労支援、3.日本アイバンク協会への寄付）へとつないでいくことを目的として、2010年より業界で初めてこの活動をスタートし、今年で活動期間は13年目を迎えました。

活動開始以来、多くの団体様、自治体様、お客様にご賛同とご協力をいただきながら、幅広く回収活動を行っています。購入店舗やメーカー問わず回収した後はリサイクルメーカーに売却。その収益を公益財団法人日本アイバンク協会に寄付し、視力を再び取り戻したいと願う方々のために役立てています。しかし、年間約3,300トンが未だゴミとして処分されているのが現状です。その為、今後も、より多くの方々にご協力いただきながら、社会貢献活動の輪を広げていけるよう、取り組んでまいります。

■ 現在の参加団体数（2023年5月時点）

- 学校 : 3,227校（小・中・高・大学・専門含む）
- 企業 : 965社 2,734拠点（事業所・支店含む）
- 自治体 : 277拠点（公共施設含む）

回収活動にご協力いただける団体様を随時募集しております。

■ 回収量と寄付金額（2023年5月時点）

- 累計 559.33t（コンタクトレンズ空ケース約5億5900万個分）
- 累計 1,549.35t-co2（東京ドーム88.6個分）の二酸化炭素の削減に貢献
- 累計寄付金額 12,117,095円

■ 回収方法

01

はがす



使い捨てコンタクトレンズの空ケースは、アルミシールをすべてはがします。コンタクトレンズやアルミシールが残っていないことをご確認ください。

02

集める



空ケースは、捨てずに取っておきます。コンタクトレンズのメーカーやご購入先は問いません。ひとつでも多くのリサイクルにご協力をお願いいたします。

03

店舗に持ち込む



お近くのアイシティ店舗に空ケースを持ち込み、店頭にある回収ボックスの中に入れて完了です。

※団体でご参加の場合は、貸出用の回収ツールをご利用いただけます。

HOYA 株式会社 アイケアカンパニー



「ライフケア」「情報・通信」の分野で、国内外トップクラスのシェアを多数持つ HOYA 株式会社の中心事業のひとつでコンタクトレンズ専門店「アイシティ」を展開しています。世界有数の企業である HOYA 株式会社の強固な経営基盤をもとに、アイケアカンパニーは着実な成長と大きなチャレンジの両方を成し遂げています。

■ 会社概要

- 会社名／事業部名 : HOYA 株式会社 アイケアカンパニー
- 事業部所在地 : 東京都中野区中野 4-10-2 中野セントラルパークサウス 6F
- 事業内容 : コンタクトレンズおよびコンタクトレンズ付属品の販売
- アイシティ店舗数 : 361 店舗 (2023 年 6 月 1 日現在)
- URL : <https://www.eyecity.jp/>